

## 野良猫の環境被害への対策

猫は愛護動物です。石を投げて追い払う等は虐待となり法律で罰せられます。根気よく自衛し、「この場所は、嫌な場所だ」と猫に覚えさせることがポイントです。猫の進入経路、通路、糞尿をする場所など調べてから行うことで効果があがります。

### 【匂いが強いものを散布する】

猫の嫌いな臭いや、刺激性によって猫が近づきにくくする方法です。

猫が覚えるまで反復継続が必要です。猫の個体差で反応が鈍い場合もあります。

猫が臭いに慣れてくると効果がなくなってしまいます。同じものを長期間利用するのではなく、時々種類を変えましょう。雨や風などで効果はだんだんと薄れるので、定期的な交換をしましょう。

\*化学薬品などは、化学物質過敏症など健康被害の誘因となる可能性があるので使用は控えてください。

- ・市販の忌避剤  
ホームセンターなどで販売されています。
- ・コーヒーかす、茶殻（どくだみ茶など臭いの強いもの）  
花壇などにも撒けますが、乾燥してしまうと効果は不明
- ・ドクダミ等の匂いの強いもの  
どくだみの葉をつぶしたものを撒く、つぶした汁を撒く、ドクダミを植える
- ・コショウ、カレー粉等の香辛料  
通り道やフンをする場所に散布する
- ・ニンニクなどのねぎ類（細切）  
たまねぎはバラバラにしてまく。生にんにくは細かく刻んで撒く、ネットに入れて吊るす
- ・トウガラシ（細切）  
細かく刻んで撒く。唐辛子パウダーなどはアリが食べてしまう
- ・木酢液、食用酢  
食用酢 2倍～10倍に薄めたものを噴霧（毎日行う必要あり）  
木酢酢 猫の臭い消しにも有効
- ・米のとぎ初めの濃い汁  
猫の通り道に毎日まく
- ・柑橘類の皮、芳香剤  
柑橘類の皮を撒く。乾燥してしまうと効果は不明

- ・ゼラニウムの設置・香りの強いハーブなどの植物を植える  
ゼラニウム、ユーカリ、ペパーミント、たまねぎ、ニンニク、マリーゴールド等
- ・竹酢液を加工して撒く  
竹酢液（約 400ml）、唐辛子（10～15 本）、レモンバームの葉（20～30 枚）  
500ml のカラのペットボトル容器に材料を入れ、1 日後～2 日後にレモンバームの葉と唐辛子を取り除く  
4～8 倍に薄めて使う。臭いが強い場合は 10 倍くらいまでに適当に薄めて使う

## 【環境を変える】

出入り口や猫が休憩する場所、塀を飛び越える時に足場になる場所などに猫が嫌がるものを置く方法です。猫はふかふかしたところでトイレをすることが好きです。トイレにされてしまっているところの環境を変えることで改善するかもしれません。

- ・水を撒く  
水にぬれるのを嫌がります。
- ・砂利（軽石）を敷き詰める  
軽石は安価。花壇などは直径一センチ程度の軽石が入った観葉植物用の土を敷くのも。
- ・松ぼっくりを敷き詰める  
猫の通り道に敷き詰める
- ・トゲのある植物を植える、葉を撒く  
カラタチ、バラ、サボテン、ヒイラギ、ピラカンサ等  
猫の通り道対策としての植栽に
- ・地面を覆う植物を植える  
日当たりの良いところ  
タイム、ゼラニウム、ビオラ、レモングラス等  
日陰  
アイビー、ツルニチニチソウ、斑入りカキドオシ、ラミウム類等

植物が 10～30 cm ぐらいの高さ（猫の目の高さぐらい）に茂っていると茂みのなかに入っていない。茂みの高さができるだけ高く、密であることが望ましい。やわらかそうな裸の土をみせない。軽石などを敷く方法を併用することで、全体を植物で覆う必要はない。

- ・園芸用の石灰や炭粉などを撒く  
足に付き、猫が嫌がる
- ・とげとげマットを敷く

- ・アルミホイルで眩しくする
- ・人工芝を敷く
  
- ・ネットや柵で物理的に塞ぐ  
乗り越えられない高さで囲うか進入路を塞ぐ  
防猫ネットや防猫バー等  
\*足がかかる部分などがあれば3 m以上の高さでも乗り越える場合がある
  
- ・超音波忌避装置  
2つ以上で死角を作らないよう、超音波の出る方法・置き方次第である程度の効果あり  
だんだん猫が慣れてしまう場合がある  
飯田保健所での貸し出し有。

#### 猫がやってきたときに追い払う方法

- ・水をかける  
水鉄砲等、バケツ、ペットボトルに水を汲み置きしてかける  
柑橘類の匂いを含んだ水だとさらに効果的といわれている
  
- ・大きな音を出す  
防犯ブザーなど